

犬と猫 救われた命の輝き

殺処分を逃れ、飼い主に譲渡された犬や猫の写真を展示した「いのちつないだワンニャン写真・動画コンテスト2019入賞作品展」が17、19日、大阪市中央区の本町ガーデンシティ1階ロビーで開催される。

殺処分をなくすため不妊手術を推進する公益財団法人「どうぶつ基金」(兵庫県芦屋市)が主催。コンテストは、自治体や動物愛護団体などから譲渡された保護犬や保護猫、不妊手術を受けた地域猫などの写真や動画を対象に、2010年から毎年実施している。



「さくらね」を撮影した環境大臣賞受賞作品(どうぶつ基金提供)

あすから大阪で写真展

今年はいくつもある点の応募作品のうち、入賞した写真25点を展示。不妊手術を受けた印として耳の先端をV字にカットされた「さくらね」を撮り、最優秀の環境大臣賞を受けた作品のほか、17年前に譲渡され家族の一員となった犬が心穏やかに寝ている様子など、飼い主に出会い、命を救われた犬や猫の写真が並ぶ。

会場では応募作品から選んだ写真に掲載したチャリティカレンダーなども販売され、収益は飼い主のいない犬や猫の不妊手術などに使われる。

入場無料。午前10時～午後7時(19日は午後5時まで)。問い合わせは同基金(contact@doubutsukikin.or.jp)。